

～ ヘルプカードの活用例 ～

裏面

私が手伝ってほしいこと

(記入例)

〇〇の発作があり、意識を失うことがあります。数分でおさまります。

発作中はゆすったり、叩いたり、大声をかけたりしないでください。

発作後は眠ってしまうことがありますので、危険な場所にいるら移動させてください。

緊急連絡先：***-****-****(家族)

穴にストラップを通してカバンなどにつけることができます！



裏面は加工してありますので、ボールペンでも記入できます。



裏面には症状や支援して欲しいこと、配慮して欲しいことを書き込めます。
(下記の記入例も参考にご活用ください)

<記入例>

○身体障がいや発達障がいのある方

- ・耳が聞こえにくいので、ゆっくり（または手話か筆談で）話してください。
- ・視覚に障がいがあるため、小さい文字が読めません。
- ・パニックになった時は、静かな場所へ誘導してください。
- ・会話を理解するのが苦手です。わかりやすい言葉でゆっくり話してください。

○難病や持病をお持ちの方や妊娠初期の方など

- ・低血糖により意識を失ったり、倒れたりすることがあります。
- ・ペースメーカーを使用しています。
- ・妊娠中で、具合が悪くなることがあります。

○高齢の方など

- ・認知症があります。一人でいたり、道に迷っていたら、下記の電話番号に連絡してください。（家族携帯：***-****-****）

※記入する内容には重要な個人情報も含まれますので、必要に応じてカードケースに入れるか、市販のプライバシーシールを上から貼るなどの対応をお願いします。



何を書いているかわからない場合は、記入例や市販のラベルシールに印刷して使えるサンプルデータを県のホームページに掲載していますので、是非ご活用ください。

熊本県 ヘルプカード

検索

<問い合わせ先>

熊本県健康福祉部 健康福祉政策課 地域支え合い支援室

電話：096-333-2202 FAX：096-384-9870